

**中野工科 高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 外国語 科目 異文化理解**

教科：外国語 科目：異文化理解 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 M1組～ C1組

教科担当者：(M1組：竹内、中田) (F1組：小島、竹内) (F2組：竹内、中田) (C1組：竹内、中田)

使用教科書：( VISTA English Communication II (三省堂) )

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 4技能について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技術を身につける。また、学習を通じて、言語の働きや役割などを理解する。
- 【思考力、判断力、表現力等】 場面、目的、状況に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合う。また、聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現する。
- 【学びに向かう力、人間性等】 他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現する。また、言語やその背景にある文化に対する関心を持って自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 異文化理解 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の発音や語彙、表現、文法言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、放して、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	記 当時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	書					
1 学期	A 単元 Lesson1 World Dance performances 世界のダンスについての対話から概要を聞き取ったり読み取ったりする。	【指導事項】 ・不定詞 ・ダンスについて ・異文化について 【教材】 ・教科書 ・ワークシート ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				12
	確認テスト①		○				○	○		
1 学期	B 単元 Lesson2 A Piece of Cake 日本語と英語の慣用句に関する発表から、概要や要点を読み取ったり、まとめたりする。	【指導事項】 ・疑問詞やifで始まる節 ・質問や相づち表現 ・ことわざについて 【教材】 ・教科書 ・ワークシート ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				13
	確認テスト②		○				○	○		
2 学期	C 単元 Lesson3 Quokka Quokkaについての発表から、概要や要点を読み取ったり、まとめたりする。	【指導事項】 ・Let、知覚動詞 ・提案や依頼する表現 ・野生動物について 【教材】 ・教科書 ・ワークシート ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				15
	確認テスト③		○				○	○		
2 学期	D 単元 Lesson4 Designing Stamps 玉木明さんへのインタビュー内容について、要点をまとめたり、他者の発表を聞いて確認する。	【指導事項】 ・形式主語it ・質問やメッセージに回答する表現 ・切手デザインの仕事について 【教材】 ・教科書 ・ワークシート ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				15
	確認テスト④		○				○	○		
3 学期	E 単元 Lesson5 Mont-Saint-Michel Mont-Saint-Michelについて発表から要点を読み取ったり、自分自身の意見を交換したりする。	【指導事項】 ・現在完了 ・過去完了 ・Mont-Saint-Michelの存在について 【教材】 ・教科書 ・ワークシート ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				15
	確認テスト⑤		○				○	○		
										合計
										70